

いのちの停車場 (2021)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 119分
初公開日 2021/05/21
公開情報 東映
映倫 G

【キャッチコピー】

命ある時間は、なぜ同じではないのだろう？
感動のヒューマン医療巨編、誕生。

【解説】

吉永小百合が東京の病院の救命救急医から金沢の小さな診療所の在宅医に転身した主人公を演じるヒューマン・ドラマ。最初は初めての在宅医療に戸惑いつつも、様々な事情で在宅医療を選択した患者たちとの出会いを重ねる中で、次第に患者だけでなくその家族とも向き合い、最期まで自分らしく生きたいと願う患者に寄り添っていく姿を描く。共演は松坂桃李、広瀬すず、石田ゆり子、田中泯、西田敏行。監督は「八日目の蝉」「ふしぎな岬の物語」の成島出。

東京の救命救急センターで働いていた医師の白石咲和子は、ある出来事をきっかけに退職して実家の金沢に帰郷する。そして患者たちから慕われている陽気な仙川徹が院長を務める“まほろば診療所”で在宅医として働き始める。仙川は訪問看護師の星野麻世と二人三脚で、近隣に住む5名の患者を中心に在宅医療を行っており、患者の生き方を尊重するその治療方針は、“命を救う”ことが何よりも求められる現場で戦ってきた咲和子にとっては戸惑うことばかりだった。そんな中、医大卒業生の野呂聖二が、尊敬する咲和子を追って東京からやって来るのだったが…。

【クレジット】

監督	成島出
製作	手塚治
	亀山慶二
	吉崎圭一
	原口宰
	山口寿一
	渡辺雅隆
	與田尚志
	渡辺章仁
	温井伸
	能田剛志
	吉村和文
	丸山伸一
	野中雅志
企画	木下直哉
製作総指揮	岡田裕介
エグゼクティブプロデューサー	村松秀信

プロデューサー	西新	
アソシエイトプロデューサー	富永理生子	
	木村光仁	
	三輪祐見子	
原作	南杏子	『いのちの停車場』（幻冬舎文庫）
脚本	平松恵美子	
撮影	相馬大輔	
美術	福澤勝広	
衣裳	宮本茉莉	
編集	大畑英亮	
音響効果	岡瀬晶彦	
音楽	安川午朗	
音楽プロデューサー	津島玄一	
製作統括	早河洋	
録音	藤本賢一	
装飾	湯澤幸夫	
VFXスーパーバイザー	野口光一	
ヘアメイク	田中マリ子	
スクリプター	松澤一美	
助監督	谷口正行	
キャスティングプロデューサー	福岡康裕	
出演	吉永小百合	白石咲和子
	松坂桃李	野呂聖二
	広瀬すず	星野麻世
	南野陽子	若林祐子
	柳葉敏郎	宮嶋一義
	小池栄子	寺田智恵子
	伊勢谷友介	江ノ原一誠
	みなみらんぼう	柳瀬尚也
	泉谷しげる	並木徳三郎
	森口瑤子	宮嶋友里恵
	松金よね子	並木シズ
	佐々木みゆ	若林萌
	中山忍	Shinobu Nakayama
	小林綾子	
	菅原大吉	
	国広富之	
	西村まさ彦	
	石田ゆり子	中川朋子
	田中泯	白石達郎
	西田敏行	仙川徹